



# 飛翔

富士見市立  
瀬瀬中学校だより  
令和7年7月号

## 必勝宣言! 学校総合体育大会壮行会



通信陸上県大会にて

## 女子800mで2年山田湖子さん 全国大会(沖縄)出場決定

【生活目標】  
体調と身だしなみに気をつけて  
落ち着いて過ごそう



## 学校公開ご感想

4日でのべ**150名以上**が来校

説明も英語の授業はリスニング力向上に期待▼生徒も先生も挨拶が気持ちよい▼試験のポイントを丁寧に解説している▼硬筆練習では入室をためらうほどの集中力に感銘▼見たい時に来られるのでよい▼授業内で段階に応じた工夫が見られた▼授業参観にはない普段の姿が見られる▼廊下で見たら中へ案内してくれて入りやすかった▼悪口について考えさせる掲示物に見入った▼清潔感があつた◆雨の日も多くの方にご来校いただき、ご感想もありがとうございました。今後の改善に努めてまいります。

## ありがとうプール清掃

男子バスケットボール部とソフトボール部が1日ずつ清掃してくれましたが、臭いし重いし滑るし、とても大変でした。おかげさまで水泳の授業がスタート。みんなの笑顔のために協働と貢献してくれてありがとうございました!



「未来を拓く力を身に付けた 思いやりあふれる人の育成」  
《知》進取の気性をもち、仲間と共に創造を楽しむ生徒  
《徳》多様性を尊重し、互いの成長を喜ぶ生徒  
《体》心身を鍛え、協働と貢献を重んじる生徒  
昭和55年開校(46年目) 生徒数675名 20学級



## 夏野菜が鈴なり! 学校ファーム

はやぶさ学級が、ナスやキュウリ、トマトなどを栽培しています。毎日水やりして収穫したものを販売し、収益を計画的に使うところまで、様々な体験学習へと広がっていきます。



## 月だ...

夏の自由課題一覽  
各種の作文やポスター、科学展や社会科展などの提出先やメ  
切がまとめられています。  
こちらからご確認ください。

## 夏の自由課題一覽

夏の閉庁期間 8/10~17 万が一の事故の際など、あわてずに救急や警察にご連絡のうえ、市役所の「学校教育課」までお知らせください。(富士見市役所 049-251-2711)

イラストは、ホームページでの配信が認められたものを使用しています。

# 6.18~21 学校総合体育大会

うった、ひろった、つないだ、いのった



**ソフト部【優勝→地区体2勝・県大会へ】**



**テニス部【個人ベスト8・団体3敗】**



**女子バレー部【1勝2敗・ベスト8】**



**女子バスケット部【準決勝進出3位】**



**サッカー部【3位決定戦惜敗】**

出場校数などにより、富士見、ふじみ野、三芳の入間東部で上位に入ったチームでも、直接県大会に進むものもあれば、坂戸や鶴ヶ島、川越など、入間北部の上位チームとの地区大会で県大会進出を決める場合もあります。

**陸上競技部【6名が県大会へ】**



**男子バスケット部【準決勝進出3位】**



**野球部【優勝・県大会へ】**



**男子バレー部【3勝1敗・県大会へ】**



**卓球部【個人・団体ともに県大会へ】**



**水泳【3名が県大会へ】**

連日猛暑の中、大勢の方に足を運んでいただき、ご声援をありがとうございました。選手たちは、時にその声の方を振り返りながら最後まで力を振り絞っていました。  
「惜敗」では語りつくせぬ思いから、しばらく現実が受け入れられないかも知れませんが、持てる力を最大まで引き出してくれた相手をたたえ、応援していきましょう。  
「前見て気持ち切り替えて」「ここをしっかりと乗り切ろう」「大丈夫いつも通り」「まだ終わっていない」…まだ耳で鳴り響く応援が、きっと未来を拓く力となるはずです。

## 4つの「慣れ」に気をつけよう

(6月の学校朝会にて)

6月に入り、1学期も半分を過ぎました。体育祭も中間テストも過ぎてしまふとあつけないものですが、皆さんの手のひらには、何が残ったでしょうか。今日は、この時期の4つの「慣れ」に気をつけようという話です。4つとは、ひと、もの、こと、とき、です。

一つ目は「ひと」。友達との慣れ、先生との慣れです。新しいクラスになって、お互いを知るの大切なことです。けれど、「このぐらい言っても(やっても)大丈夫だろう」という慣れはありませんか？

二つ目は「もの」。自分のもの、人のもの、学校のものなどへの慣れです。使ったもの、借りたもの、みんなが使うもの、「べつにいいだろう」という慣れはありませんか？

三つ目は「こと」。勉強していること、勝中生として守ること、「今日だけなら」が、だんだんいつもになってきていませんか？最後の「とき」は時間の慣れ。これはもう、説明の必要はありませんね。

6月は、4月・5月と頑張ってきた自分に、ゆるみや甘さの出やすい時期です。大切なのは、慣れることがいけないのではなく、慣れから甘くなる自分を認め、なぜそうなるのか、心の動き(心理)を知ろうとすることです。

ひと、もの、こと、とき。4つの面で自分の「慣れ」について、まずは「認知」してみよう。それだけでも、見える世界が変わってくるかもしれません。

## 朝会後の子どもたちの投稿

「塵も積もれば山となる」という言葉を大切にしている！6月は気が緩みやすい時期だと分かったので、人・物・事・時への「慣れ」や「認知」を意識しながら学校生活を送りたい。▼慣れによってこれまで続けてきたことが崩れないように、今まで通りの生活を続けようと思う。▼「自分のことは自分が一番の理解者」という言葉を、話を聞きながら考えた。▼「やらない後悔よりやった後悔」という言葉を大切に、何事も失敗を恐れず挑

戦することを心がけている。▼初めての中間テストが終わり、少しゆっくり過ごしていたが、最近は大好だった読書から遠ざかり、推し活ばかりしてしまっていた。これからは予習・復習を頑張り、これ以上気を緩めないようにしていきたいと思う。▼「慣れ」の大切さとその扱い方が少し分かった気がした。担任の先生から「慣れることは悪いことではない」とのお話をいただき、確かに「慣れる」ということは、普段の生活が上手になることと似ていると思った。しかし、いい加減になるのは違うということも学んだ。(感想入力フォームから)

## 長寿命化工事

### 次の50年に向けて

本校は昭和55年の開校で46年目を迎えます。耐震化はすでに済ませていますが、各階をつなぐ配管や電気系統など新しいものに交換していきます。

人体でいえば血管や神経にあたる部分。全身麻酔のように教育活動を一気に止めることはできないため、あと4年かけて部分麻酔で進めます。

## 40年前の記録と記憶



男子800m 埼玉県大会記録  
1分55秒20 巽 博和 (三芳藤久保)

通信陸上県大会の電光掲示板に懐かしいお名前が。男子800mの大会記録保持者の巽さんは、私の2つ上。当時、大会で見かけたゴボウのように太くて長いアキレスけん、真っ赤なウィンドブレーカーが擦れる音を思い出しました。今からちょうど40年前のことです。

時々点検  
ぶたべるさはら！



## 交通安全教室

被害者にも被疑者にも  
ならないために

約3分の1が自転車通学の本校。自転車で大勢が移動する学総体を前に、東入間警察署の方に過信や思い込みから起きる事故について指導していただきました。追い越す際に接触していなくても、相手が驚いて転倒し、負傷させて被疑者となってしまうケースもあるのだそうです。

おかげさまで子どもたちは大会中も安全に往復し、各会場で全力を尽くすことができました。

## お金の貸し借り

保護者も把握を

商店で何か友達に買ってもらった、交通費が不足してICカードにチャージしてもらったりしたら、少額であっても必ず保護者に報告するようご家庭でもお声がけ願います。大人でもそうですが、積もり積もって記憶があいまいになってからの解決はとても難しく、人間関係にも影響しかねません。

また、仲間の気を引くために軽い気持ちでのごっそりしてしまう癖をつけさせないことも大切です。

# 演劇部



# 科学部

学総体の一週間後、3つの文化部が体育館で成果発表会を行いました。

科学部は、「筒の断面の形状と強度」と「遮音に適した物質」という2つのテーマについて、丁寧にデータを集めて研究をしていました。

演劇部は、とある高校の演劇部に突然現れた「本物の幽霊部員」が巻き起こす青春劇を50分間にわたって熱演。最後はそうなるかと分かっていながら、思わず目頭が熱くなりました。

吹奏楽部は、一年生を交えて全員で披露するのは今日が初めて最後という「ロマネスク」からスタート。その後は2,3年生での演奏が続き、最後にまた一年生が踊り子として合流し、盛大な拍手で幕を閉じました。

会場には多くの保護者とともに、友人の晴れ舞台を見ようとする運動部の生徒もちらほら。教育目標の一つである、「**多様性を尊重し、互いの成長を喜ぶ生徒**」の姿がそこにありました。

6・28

こころがうごくおとがする

# 文化部活動発表会



# 吹奏楽部



# 生徒総会



## 総会で提案された いじめ問題への取組案

### 1年生

笑顔で話す機会を増やす／相手の立場に立ってみる／目を見て感謝を伝える／意識的に挨拶する／いろいろな人と触れ合い、互いを知る／いじめになるか考えてから発言／気持ちのいい挨拶を心がける／チクチク言葉は使わない／個性を認め合う／言葉遣いを意識して平等に会話／あいさつで広げる信頼関係／当たり前のことを徹底／相談箱、アンケート、話合う機会を作る

### 2年生

人間関係を相談できるアンケート／互いを知る・親睦を深める機会を増やす／クラスを深める振り返る機会／仲間を認め、ほめあう活動／帰りの会で良いところ探し／二者面談で相談／いじめを考える機会を増やす

### 3年生

気持ちを考えて言動／笑顔をつくる／帰りの会を親睦を深め感謝する時間に／良い面もそうでない面も受け入れる／対等な立場で向き合う／レクで親睦／言いたいことは面と向かって／アンケート調査／個性を認めあう／思いやり・感謝の心／感謝や謝罪はしっかり言葉で／互いにリスペクト／いじめ相談ボックスを設置



### 生徒総会は社会の入り口

(あいさつ用原稿)

小学校では、委員会やクラブ活動で使う物について話し合うような集会はありませんでした。

中学校では、それらの活動に使うものは皆さんから集金した生徒会費を充てています。会費がいつどのように使われているか、もっとよい使い道がないだろうか話し合うのが生徒総会です。

大人になると、町内会やPTAなど様々な団体に会費を払います。会費を集めた団体は、生徒総会と同じように会長が総会を開かなければなりません。

税金も同じです。私たちは市や県、国に税金を納めています。市民や国民全員が総会である議会に参加するのは無理です。そこで、私たちが代表する議員を選挙で選んでいるのです。

学校でも、例えば掃除道具を新しくしたいと考える人もいれば、昼休みに使える遊び道具を増やしたい人もいます。議員さんたちも、街づくりで何を優先するか、同じ考えの人がグループをつくり、議会での多数決に臨んでいるのです。

(当日はあいにく出張でした)

「ベイプ」と呼ばれる電子タバコの種類が塾通いで夜遅い子どもたちを中心に蔓延しているとのこと。ノンアルコール飲料と同様に成分は異なるものの、成人向けの商品であることをご家庭でもお話いただくようお願いいたします。疲れが取れる、眠気が覚める、お腹が満たされるなど、キャッチコピーは薬物乱用の入り口と同じです。

# 飛翔



# 勝瀬

—目指す生徒像—  
【進取・創造】  
【多様性・成長】  
【協働・貢献】

## 6.3～5 小学校で朝の挨拶ボランティア

～勝瀬小・ふじみ野小で生徒のべ**128名**が大活躍～



初日は雨でしたが、2日目は富士山も見えていました。久しぶりにお兄さん・お姉さんに会えて手を振ってくれる子も。小学校の先生も成長した中学生たちに驚いていました。笑顔のあいさつでつながる地域。素晴らしいことです。

